

みんなが楽しみにしているイベント 湾頭まつりin金浦

8月15日、湾頭公園で金浦地区地域振興協議会が主催する湾頭まつりin金浦が行われ、会場は多くの地域住民や帰省客で賑わいました。

日が沈んでも30度を超える中行われた当イベント。余興に出演した各団体が演奏やダンスで会場を盛り上げたほか、打ち上げ花火では来場者の笑顔を優しく照らしていました。



▲生伴奏で新・金浦音頭をおどる婦人会の皆さん

強風が吹き荒れる夏の夜 夢の祭典in潮風

8月15日、潮風公園で平沢地区地域振興協議会主催の夢の祭典in潮風が開催され、強風が吹く中でしたが大勢の観客が詰め掛けました。多くの屋台が並ぶ会場でダンスや盆踊りなどさまざまな催しが披露され、秋田出身のシンガーソングライター高田由香さんのライブで盛り上がりは最高潮。そして、ラストの花火打ち上げが夏の夜を締めくくりました。



▲オリジナル曲やカバー曲などを熱唱した高田由香さん

お盆を目前に多くの人で賑わう 金浦軽トラお盆市

8月11日、金浦駅前市道を歩行者天国にして金浦軽トラお盆市が開催されました。日差しが強い中行われたお盆市。花や野菜をはじめ、古着やアクセサリなどの小物も並び、会場は多くの買い物客で賑わいました。買い物中の女性に話を伺うと「お盆に必要なものはここに来れば何でもそろうので助かります。」と笑顔で答えてくれました。



▲軽トラの荷台に並ぶ新鮮な野菜と買い物客

全国へ届け、にかほの元気! 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

8月9日、おくのほそ道紀行330年記念2019年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が象潟グラウンドで行われ、午前6時30分からNHK第一放送で生中継されました。この日は直前に土砂降りの雨となったものの、参加者約650人の元気が雨雲を吹き飛ばし、ラジオでおなじみのピアノと声にのせて、にかほの元気が全国に響き渡りました。



▲ラジオ～の声に～♪それ、いち、に、さん!

都会っ子、大自然を満喫 2019いなか体験inにかほ

8月21日から23日の日程で、東京都港区芝浦港南地区の小学生15人が横岡地区の農家を訪れ、ホームステイをしながら田舎暮らしを体験しました。

白瀬南極探検隊が港区芝浦港南地区を出航した縁で平成22年から続けられている本交流事業。そば打ち体験や元滝伏流水と獅子ヶ鼻湿原の散策など、都会を離れ、大自然を満喫した3日間になりました。



▲地元農家と野菜を収穫した港区の小学生たち（後列4人）

台風一過の青空のもと サマーフェスティバルinにかほ

8月18日、TDK秋田総合スポーツセンターで、ブラウブリッツ秋田によるサッカー教室とTDK硬式野球OB会による野球教室が行われました。台風一過で広がる青空のもと、サッカー教室には保育園から小学校までの子どもたちが参加。現役選手たちと一緒に戦ったミニゲームでは、大粒の汗を流しながら駆け回る子どもたちの姿が見られました。



▲お兄ちゃんと一緒に参加した佐藤陽翔くん。ゴールを決めたぞ!

今年もでんじろう先生がやってきた! 米村でんじろう実験教室“科学の心で実験だ!”

8月15日、16日の2日にわたり米村でんじろう実験教室が開催され延べ364人が実験に参加しました。初日は「みんな大好き!空気砲!」、2日目は「でんぷんの科学」をテーマに実験が行われ、「空気砲」の実験では空気砲の渦巻きナゾや遠くに飛ばすコツなど先生のお話を聞いたあと、自作の空気砲をバンバン発射し実験を楽しんでいました。



▲15日の教室ではみんなでミニ空気砲を作りました

先祖の霊を迎える 象潟の盆小屋行事～迎え火～

8月12日、象潟海水浴場などで、象潟の盆小屋行事が行われました。お盆の恒例行事として永い歴史があり、「国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択されている貴重な行事です。

12日に稲ワラで作った祭壇つきの盆小屋の隣で迎え火を焚き先祖を迎え、15日には送り火として盆小屋そのものを燃やし、先祖の霊を送ります。



▲「じ～だ、ぼんぼ～だ、この火の灯りで来と～ね、来と～ね」と歌う子どもたち